

富士山 世界遺産 セミナー

第4回

生活が育んだ

山の日記念公開シンポジウム

山の風景

1万年の物語

日本は島国といわれますが、その一方で国土の7割が山地で覆われる山国でもあります。はるか昔から、富士山をはじめとする火山や高山は、人々の生活に身近な存在でした。火山活動など自然現象は私たちに大きな影響をもたらしましたが、山もまた人の営みによって大きく姿を変えてきました。信仰や芸術など豊かな山の文化も、人と山との深い関わりから生み出されてきたのです。富士宮市で建設が進む富士山世界遺産センター（仮称）では、山との深い関わりの中で生み出された文化、その背景にあった人々の生活を広く紹介していきます。本シンポジウムでは、豊かな山の文化の源泉となった人々と山との日々の営みを、火山学・考古学・人類学などの研究を紹介しながら、1万年の長い時間の流れから考えていきたいと思えます。

平成28年8月11日

（木・祝〈山の日〉）

13時～17時

・12時30分より開場

会場

富士宮市民文化会館小ホール
（富士宮市宮町14-2）

※駐車場は数に限りがあるので、公共交通機関をご利用ください。

入場無料・予約不要（定員300名先着順）

主催：静岡県・富士宮市

〈お問い合わせ先〉

静岡県世界遺産センター整備課

TEL：054-221-2856 / 3657

FAX：054-221-3757

E-mail：whcenter-seibi@pref.shizuoka.lg.jp

photo and design: Kichizo Yamaguchi

FUJISAN WORLD HERITAGE SEMINAR